

## 有峰湖周辺における鳥類(5)

2022年9月1日

報告者: 有峰森林文化村 石黒 秀雄

有峰湖周辺の鳥類の記録は33科<sup>(1)</sup>(36科<sup>(2)</sup>) 92種が記録されています。昨年確認できたノビタキ、ジョウビタキを含めると94種です。このうち9月1日には猪根平でキジ科のヤマドリ♀と幼鳥が観察できました。

ヤマドリは日本固有種で主に♂の羽色の特徴により5亜種に分類され、有峰では、「亜種ヤマドリ」が生息しています。全長約♀約55cm、♂125cm。主に種子や葉、昆虫類を採食<sup>(3)</sup> ヤマドリの♀はキジの♀と類似していますが、ヤマドリの♀は尾羽の先が白くキジの♀は黒であることから区別できるとなっています<sup>(3)</sup>。この撮影写真からは尾羽は判然しており、白っぽい羽縁と若鳥の目の周りの赤色部から判断しました<sup>(2)</sup>。



成鳥♀



若鳥

引用(1) 富山市科学文化センター 1996有峰地域自然環境調査報告

(2) 鳥くんの比べて識別! 野鳥図鑑670 2014年 文一総合出版 科名等は日本鳥学会2012に準拠

(3) 山溪ハンディ図鑑7 日本の野鳥 山と溪谷社 1998年9月1日初版第2刷